

IRATSUME 20年の歩み

谷角素彦・石田達也

IRATSUMEも20号にたどりついた。会の発足当時のことを思うと、感無量である。ここまでの道程は、決して平坦なものではなかった。途中、挫折しそうなになった苦しい時期が何度あった。それでも投げ出さずに、何とか持ちこたえられたのは、故郷である但馬に対する愛着と虫への情熱、会をつくった意地があったからだと思う。20号といっても、合併号が3度あるので、実質は17冊のIRATSUMEが出版されたことになる。

1冊1冊を手にとってみると、さまざまな思い出が蘇る。現時点で読み返すと、恥ずかしくなるような記事もある。IRATSUMEの出来も稚拙である。初期のころは、知識も不十分で経験も浅く、ただ情熱だけで動いていたような気がする。しかし、それらはすべて、但馬むしの会の歴史そのものである。20号を迎えるにあたり、これまでの足跡を振り返っておくことは無意味ではないだろう。

ここに、総目次と分野別目次を掲げ、いくつかの観点から若干の説明を行うことにする。

寄稿者

IRATSUME 1号から20号までの寄稿者は、36名を数える。掲載された報文数は、全部で297編。以下に、5編以上の寄稿者の一覧表を掲げる。

氏 名	編数	氏 名	編数	氏 名	編数
足立義弘	42	高橋 匡	18	石田達也	7
永幡嘉之	33	黒井和之	18	西村 登	6
谷角素彦	28	山本一幸	18	本庄四郎	5
高橋寿郎	23	山崎喜彦	17	遠藤知二	5
上田尚志	22	佐藤邦夫	14	広畑政己	5
木下賢司	19	加野 正	10		

最多寄稿者は、42編の足立義弘氏。このなかには短報や共著のものも多いが、創刊号から1冊あたり平均2編以上を寄稿しているのは、評価に値する。会に最も貢献した1人といえよう。

足立氏のほかに、初期から比較的コンスタントに発表を続けているのが、谷角素彦と高橋寿郎氏である。谷角はこのところ、但馬での活動がほとんどできず、足踏み状態である。高橋氏は、ページ数でいくとトップクラスになる。上位にランクされている木下賢司氏や高橋匡氏

は、このところややペースが落ちている。

最近の動向で特筆すべきは、何といっても永幡嘉之氏の活躍ぶりである。17号に初登場して以来、20号までの4冊で33編という驚異的な数の記事を発表している。

上田尚志氏、黒井和之氏、山本一幸氏、山崎喜彦氏らの但馬在住者の頑張りも目立つ。佐藤邦夫氏も、順調なペースで報文を発表している。

最年少の投稿者は、19号の宮垣友洋氏で中学2年生(当時)。会員の高齢化が進むなかで、嬉しい若手の出現である。

号を重ねるにつれ、但馬地方在住の会員からの寄稿が減少傾向にあるのは、残念な現象である。一方では、但馬外から新たに会に参加した方々の投稿が増え、会に活気をあたえている。

記事の内容

分野別で多いのは、甲虫の100編、蝶の84編、トンボの39編である。他の昆虫同好会と比べてみると、蝶の記事や採集記が少なく、内容的にも趣味的な色彩がやや薄いといえる。

クモや水生昆虫の記事が目立つのも、当会の特徴であろう。地域の自然環境を反映するこれらの生物を対象に活動している会員がいるのは、心強い。初期には、プラナリアといった、昆虫・クモ以外の生物まで扱っている。会発足当時の、組織を強化させ軌道にのせたいという気持ちの現れであろう。

雑誌の体裁

1号と2号は、手書き孔版印刷。3号から手書き原稿を軽オフ印刷している。ワープロが初めて登場したのが7号の編集後記で、8・9合併号がワープロでつくった最初の1冊である。その後ワープロ全盛となり、スタイルが整ってきた。現在は、コンピュータを利用した編集が行われている。20号より本文の文字を小さくし、2段組に変更した。

編集者の変遷

初期は、遠藤知二氏、谷角素彦、石田達也、足立義弘氏が編集を行った。10号までは多少の入れ替わりはある

ものの、これらのメンバーが編集を担当している。この間、加野正氏などの協力も得ている。11号以降は、谷角・石田コンビが編集担当者として定着し、20号で永幡嘉之氏がこれに加わった。

表紙

1号と2号は文字のみ、3号はチョウの翅をあしらった表紙となっている。4号から足立義弘氏の昆虫画が登場し、途中1度の休憩があるものの、20号まで続き、同氏の描く表紙の絵が、文字どおりIRATSUMEの顔になっている。15・16合併号は、山本一幸氏のクモの絵が表紙を飾っている。

創刊号から使っている“IRATSUME”と“但馬むしの会”，それに号数のロゴは、1号の制作時に遠藤氏が作成し、3号までは氏の手書きである。4号以降、表紙絵を担当した足立氏が、オリジナルを尊重したロゴを作成した。今号から表紙絵以外はコンピュータ出力としたが、基本的な書体はオリジナルを尊重した。

これからのIRATSUME

最近、虫をめぐる環境も、我々をとりまく環境も、以前とは確実に変わっている。ひと昔前までは、虫を採って集めて楽しめた。純粋にそのことに没頭できた。現在は、それだけでは済まない状況になっている。虫好きとして、自然環境の危機を訴えていく努力を、各人が自分なりにしていかななくてはならないだろう。そういう記事が、IRATSUMEにも増えてきつつある。

もちろん、各会員が自らの興味あることを継続していくのが大前提である。採集記録や採集記なども、どんどん投稿してほしい。同好会は楽しむことをなおざりにすると、魅力がなくなり、活気も失われるから。

調査された昆虫の分野にも、調査地域にも偏りがある。精度にも問題が残っている。まだまだ、記録を集積して、発表していく必要がある。

11号に木下賢司氏の“豊岡市におけるモンシロチョウの初見日”という記事がある。モンシロチョウの初見日調査や、セミの初鳴き調査などは、地方同好会に最もびったりしたテーマで、ぜひ継続したい。但馬在住者なら誰でも参加できる内容であり、会員の共通調査として、記録を発表してほしいものである。

あと5年たち、IRATSUMEの25号が発行されるころは21世紀である。そのとき、IRATSUMEはどんな形で新たな時代を迎えているのであろうか？

総目次

()内は号数、: の後はページ数

「但馬むしの会」成立の経緯と今後の展望		
谷角素彦・遠藤知二	(1):	3
「但馬むしの会」発足に寄せて	高橋 匡	(1): 7
我々の課題	石田達也	(1): 12
むしの会発足にあたって	足立義弘	(1): 14
むしの会発足にあたって最近思うこと		
木下賢司	(1):	16
来日岳の蝶類	木下賢司	(1): 21
シーズン到来の前に考えたこと	谷角素彦	(2): 1
但馬地方の昆虫相に関する文献および資料		
高橋 匡	(2):	2
日高町金山の蝶	谷角素彦	(2): 11
豊岡市下鶴井付近の数種のチョウ		
足立義弘	(2):	22
来日岳と三川山のギフチョウ	足立義弘	(2): 26
おとり採集のことーある日の採集日記からー		
木下賢司	(2):	28
ブラナリア入門	中野 真	(2): 30
豊岡市神野山のカンアオイ群落		
石田達也・遠藤知二	(2):	33
あなた、今一度、考え直してみませんか		
足立義弘・谷角素彦	(3):	1
但馬地方の昆虫相に関する文献資料(2)		
高橋 匡	(3):	4
但馬地方の昆虫相に関する文献資料(補遺1)		
高橋 匡	(3):	6
金山・蘇武山系の蝶類	谷角素彦・足立義弘	(3): 8
床ノ尾山の蝶	木下賢司	(3): 20
但馬地域のオサムシ(兵庫県甲虫相資料・72)		
高橋寿郎	(3):	33
豊岡市神野山でウラミスジシミを採集		
遠藤知二	(3):	37
美方高原7月上旬の蝶	広畑政己	(3): 38
但馬地方昆虫目録(予報第1報)	高橋 匡	(3): 40
エムシに引かれて	西村 登	(4): 1
但馬地方昆虫目録(予報第2報)〔トンボ目〕		
高橋 匡	(4):	5
但馬地方昆虫目録(予報第3報)〔カミキリ科〕		
高橋 匡	(4):	13
但馬地方昆虫目録(予報第4報)〔ハムシ科〕		
高橋 匡	(4):	28

- 「但馬地域のオサムシ」補遺 高橋寿郎 (4): 42
- 但馬(北但)地方蝶類目録 安達留二郎 (4): 43
- 但馬地方のクモ類について 山本一幸 (4): 51
- 昆虫採集について 上田尚志 (4): 55
- ギフチョウ(*Luehdorfia japonica* Leech)幼虫の集合効果に関する実験 石田達也・加野 正 (4): 59
- 金山峠のキマダラルリツバメ 足立義弘 (4): 65
- 日高町でウスイロコノマチョウを採集 山田剛士 (4): 69
- 海岸にみられたアサギマダラの集団 橋本陽樹 (4): 70
- ヒロオビミドリシジミ日高町上ノ郷で採集される 木下賢司 (4): 71
- オオミドリシジミの産卵行動 谷角素彦 (4): 72
- 川虫の採集・観察入門 西村 登 (5): 1
- クモの配偶行動 山本一幸 (5): 10
- 低温条件下におけるギフチョウ(*Luehdorfia japonica* Leech)幼虫の集合効果に関する実験 石田達也 (5): 19
- 但馬におけるウスイロヒョウモンモドキの分布について 谷角素彦 (5): 25
- 但馬地方西部のカミキリムシ 磯野昌弘 (5): 28
- 兵庫県のアカハネムシ(兵庫県甲虫相資料・88) 高橋寿郎 (5): 36
- 兵庫県のシデムシ・チビシデムシ(兵庫県甲虫相資料・92) 高橋寿郎 (5): 40
- 但馬地方昆虫目録(予報第5報) 高橋 匡 (5): 46
- 但馬地方昆虫目録(予報第6報) 高橋 匡 (5): 59
- 但馬地方で採集された淡水産プラナリア 中野 真 (5): 68
- 今年の観察のなかから 足立義弘 (5): 73
- 鳥取市で採集されたナガサキアゲハ 田中重樹 (5): 76
- オオルリボシヤンマを鉢伏高原で採集 木下賢司 (5): 79
- 神鍋のウスバシロチョウ分布調査Ⅰ 足立義弘・谷角素彦 (6): 1
- 神鍋におけるウスバシロチョウとその環境 足立義弘 (6): 5
- 但馬におけるウスバシロチョウの新産地 木下賢司 (6): 8
- ギフチョウ卵塊サイズの地方差について 石田達也 (6): 10
- ギフチョウは氷河期をいかに過ごしたか 加納康嗣 (6): 19
- 美方町の蝶 島田真輔 (6): 25
- 但馬地方のフン虫—1981年の記録から 谷角素彦 (6): 30
- 但馬におけるカミキリムシ採集目録 加野 正 (6): 36
- 兵庫県のカッコウムシ(兵庫県甲虫相資料・98) 高橋寿郎 (6): 42
- ヤマサナエがウスバシロチョウを捕獲 足立義弘 (6): 45
- 兵庫県のトゲハムシ・カメノコハムシ(兵庫県甲虫相資料・99) 高橋寿郎 (6): 46
- 但馬地方昆虫目録(予報第7報) 高橋 匡 (6): 57
- 自宅付近の燈火で採集した昆虫あれこれ 木下賢司 (6): 77
- クモの卵囊と子守り行動—スジプトコモリグモの観察から 山本一幸 (6): 80
- 豊岡市周辺の直翅型昆虫 加納康嗣 (7): 1
- 神鍋のウスバシロチョウ分布調査Ⅱ 足立義弘 (7): 7
- 神鍋のムラサキケマン分布調査 足立義弘 (7): 13
- 但馬におけるウスバシロチョウの新産地Ⅱ 木下賢司 (7): 15
- 豊岡市におけるハッチョウトンボの分布 高橋 匡 (7): 19
- 但馬地方昆虫目録(予報第5報)訂正 高橋 匡 (7): 22
- 但馬海岸のアカトンボ調べ 足立義弘 (7): 24
- 小代溪谷にてカラスシジミを採集 吉富章雄 (7): 25
- 幻のカラスシジミ 足立義弘 (7): 26
- アイノミドリシジミを妙見山〜金山で採集 谷角素彦・加野 正 (7): 27
- 10月10日にミンミンゼミの鳴き声 谷角素彦 (7): 27
- ウスバシロチョウを捕食するクモ 足立義弘 (7): 28
- ウスバシロチョウの熱死 足立義弘 (7): 29
- オニクワガタを三川山にて採集 加野 正 (7): 29
- 兵庫県のスジコガネ 高橋寿郎 (7): 30
- 但馬地方のヤチグモ属 山本一幸 (7): 52
- 春先の広場の蝶たち 裸地をめぐる2種のタテハチョウのなわばり関係 遠藤知二・石田達也 (8・9): 1
- 神鍋のウスバシロチョウ分布調査Ⅲ 足立義弘 (8・9): 17
- 1983年台湾採集行 谷角素彦・石田達也・加野 正・足立義弘 (8・9): 25

但馬地方におけるムカシトンボの記録	八重山(石垣・西表島)採集記	山本一幸	(10): 17			
上田尚志・山崎喜彦 (8・9): 39	扇ノ山の蛾類分布資料(I)	谷田昌也	(10): 30			
和田山町系井溪谷におけるムカシトンボ	但馬のカミキリムシ追加記録	足立義弘	(10): 38			
山崎喜彦 (8・9): 47	クロスジギンヤンマを9月下旬に採集	上田尚志	(10): 40			
昭和58年度ハッチョウトンボ個体数調査	2日目に羽化を完了したギフチョウ	木下賢司	(10): 41			
高橋 匡 (8・9): 56	ウラジロガシからウスイロオナガシジミの終齢幼虫を採集	黒井和之	(10): 42			
豊岡市戸牧の休耕田におけるハッチョウトンボ個体数の消長	高橋 匡 (8・9): 57	キマダラルリツバメの人為的分布拡大の可能性	谷角素彦・足立義弘 (10): 43			
盛夏の蝶2種の雨天～曇天時の生態——ゴマシジミ・ベニヒカゲ——	吉富章雄 (8・9): 61	兵庫県におけるタケムラスジコガネの分布	高橋寿郎 (10): 44			
扇ノ山を主にした但馬のクワガタムシ	谷角素彦 (8・9): 64	ナガフトヒゲナガゾウムシを美濃郡吉川町にて採集	高橋寿郎 (10): 46			
但馬地方昆虫目録(予報第8報) 高橋 匡 (8・9): 67	兵庫県甲虫相資料・142)	扇ノ山でオニクワガタの幼虫を採集	足立義弘 (10): 47			
兵庫県のスジコガネ(追記) 高橋寿郎 (8・9): 72	高橋寿郎 (8・9): 72	コルリクワガタの後食例	足立義弘・谷角素彦 (10): 48			
兵庫県のコフキコガネ(兵庫県甲虫相資料・143)	高橋寿郎 (8・9): 73	扇ノ山でマダラクワガタの幼虫を採集	足立義弘 (10): 49			
但馬地方西部のハムシ 磯野昌弘 (8・9): 85	但馬産真性クモ類分布資料Ⅲ——蘇武岳・三川山および周辺地域のクモ——	本庄四郎 (8・9): 98	コルリクワガタの産卵・孵化時期	足立義弘 (10): 50		
但馬産真性クモ類分布資料Ⅲ——蘇武岳・三川山および周辺地域のクモ——	本庄四郎 (8・9): 98	造網性のクモの捕食行動についての考察	山本一幸 (8・9): 112	但馬産 <i>Strandella</i> 属(ササラグモ科Linyphiidae)	山本一幸 (10): 50	
大岡山産のクモ	山本一幸 (8・9): 117	兵庫県のコメツキモドキ科(兵庫県甲虫相資料・151)	高橋寿郎 (8・9): 126	但馬産真性クモ類分布資料Ⅳ	ハグモ科(Dictyna)について	本庄四郎 (10): 52
但馬のカミキリムシ(Ⅱ)	加野 正 (8・9): 130	美方高原でキマダラルリツバメを採集	黒井和之 (8・9): 139	但馬地域の蝶類目録	木下賢司・前平照雄・福井丈嗣 (10): 55	
但馬のカミキリムシ(Ⅲ)	加野 正 (8・9): 140	ウスバシロチョウの訪花植物	谷角素彦・足立義弘 (8・9): 148	和田山町系井溪谷におけるムカシトンボの観察記録	山崎喜彦 (10): 96	
ツマキチョウの蛹を採集	吉富章雄 (8・9): 149	神鍋のウスバシロチョウの食草	足立義弘 (8・9): 150	兵庫県北部のナガクチキムシ科採集記録	谷角素彦 (10): 114	
大屋町加保坂でカツラネクイハムシを採集	足立義弘 (8・9): 151	スジグロベニボタルを採集	足立義弘 (8・9): 152	和田山町系井溪谷におけるムカシトンボの観察記録(1986年)	山崎喜彦 (11): 1	
ミヤマサナエを村岡町大笹にて採集	木下賢司 (8・9): 153	三川山でミヤマサナエを採集	足立義弘 (8・9): 153	生態写真活用法と但馬地方の蝶類の課題	渡辺康之 (11): 19	
日高町上ノ郷のトンボ	木下賢司 (8・9): 154	「但馬むしの会」10年の歩み	高橋 匡 (10): 1	但馬の蝶雑記	広畑政己 (11): 24	
調査研究を発展させるための一つの試み—久斗川での水生生物調査を例に—	西村 登 (10): 3	ネパール・カトマンズ周辺の昆虫	加野 正 (10): 8	久斗川におけるヒゲナガカワトビケラの生態	山本一幸 (11): 27	
				ウデプトハエトリ雄のfighting display	山本一幸 (11): 37	
				八重山(石垣・竹富・西表島)奮戦記	前平照雄 (11): 40	
				八重山諸島に蝶を訪ねて	黒井和之 (11): 46	

八重山の蝶類採集リスト

谷角素彦・足立義弘	(11): 52
石垣島蛾類採集談 谷田昌也	(11): 57
鯉角類についての一般向け、小・中学生向け啓蒙的図説・図鑑類 高橋寿郎	(11): 61
兵庫県北部のベニボタル科採集記録 谷角素彦・足立義弘	(11): 70
但馬地方のカミキリムシ 佐藤邦夫	(11): 72
村岡町でヒメヒロウドカミキリとキヌツヤハナカミキリを採集 足立義弘	(11): 91
ヒメオオクワガタの長生き記録 足立義弘	(11): 92
ヒメオオクワガタを灯火で採集 足立義弘	(11): 92
和田山町でチビクワガタを採集 上田尚志	(11): 93
和田山町でネプトクワガタを採集 山崎喜彦	(11): 94
豊岡市でネプトクワガタを採集 前平照雄	(11): 94
八鹿町妙見山でオオチャイロハナムグリを採集 上田尚志	(11): 95
鉢伏高原でムネアカセンチコガネを採集 谷角素彦	(11): 96
東床尾山にてミヤマサナエを多数目撃 木下賢司	(11): 96
ムカシヤンマの和田山町系井溪谷における採集・目撃例 山崎喜彦	(11): 97
出石町にてムネナグトラカミキリを採集 上田尚志	(11): 98
和田山町でマヤサンコブヤハズカミキリを採集 山崎喜彦	(11): 98
豊岡市におけるモンシロチョウの初見日 木下賢司	(11): 99
城崎郡日高町でナガサキアゲハを採集 上田尚志	(11): 100
豊岡市内でナガサキアゲハを目撃 木下賢司	(11): 101
但馬産ギフチョウのウスバサイシンへの産卵例 谷角素彦・黒井和之	(11): 102
但馬地方のクワガタムシ 谷角素彦	(12): 1
浜坂町城山の蝶類 黒井和之	(12): 11
ムツゲイセキグモ幼体の捕食行動について 山本一幸	(12): 14
ヒトクチャケで採集した甲虫類 高橋寿郎	(12): 19
但馬地方のカミキリムシ(Ⅱ) 佐藤邦夫	(12): 24
但馬地方におけるラミーカミキリの記録 谷角素彦	(12): 31
但馬地方におけるルリボシヤンマとオオルリボシヤンマ	

の採集記録 上田尚志	(12): 34
和田山町系井溪谷におけるムカシトンボの調査・観察記録(1987年) 山崎喜彦	(12): 37
コロンビアの昆虫 加野 正	(12): 57
生野でコンゴウミドリヨトウを採ろう! 谷田昌也	(12): 72
ハンノキマカリガの幼虫と巣 西村 登	(12): 76
但馬地方のギフチョウ新産地の記録 黒井和之	(12): 78
扇ノ山でツマグロコメツキを採集 足立義弘	(12): 79
山崎町でアサカミキリを採集 佐藤邦夫	(12): 80
エゾクシヒゲシャチホコを生野町で採集 谷田昌也	(12): 81
温泉町でオオキイロコガネを採集 佐藤邦夫	(12): 82
畑ヶ平高原で採集したズブトヌカグモ 山本一幸	(12): 82
日高町でハネピロトンボを採集 上田尚志	(12): 84
西脇市でナガフトヒゲナガゾウムシを採集 佐藤邦夫	(12): 84
ギフチョウの卵をツバキの葉から採集 木下賢司	(12): 85
スジグロボタルの交尾 足立義弘	(12): 86
温泉町でオオムツボシタマムシを採集 佐藤邦夫	(12): 87
但馬におけるナカネアメイロカミキリ・タイワンメダカカミキリの採集例 前平照雄	(12): 88
但馬のクモ類目録 本庄四郎・山本一幸	(13・14): 1
兵庫県にキリシマミドリシジミは分布する? 谷角素彦	(13・14): 34
温泉町で蝶の化石を発掘 神谷喜芳	(13・14): 36
日高町でナニワトンボを採集 上田尚志	(13・14): 38
但馬におけるヤンマ科10種の採集記録 木下賢司	(13・14): 39
但馬地方のカミキリムシ(Ⅲ) 佐藤邦夫	(13・14): 41
浜坂町城山の蝶類(Ⅱ) 黒井和之	(13・14): 44
コウモリバエの採集記録 本庄四郎	(13・14): 46
Wiggins先生のトビケラ調査に同行して 西村 登	(13・14): 48
但馬のフン虫追加記録 足立義弘	(13・14): 50
円山川河原でオオフタホシマグソコガネに再会 上田尚志	(13・14): 51
アスパラガスを食害するジュウシホシクビナガハムシについて 本庄四郎	(13・14): 52

- 系井川を中心とした床尾山系におけるムカシトンボの調査・観察記録 山崎喜彦 (13・14): 53
 但馬地方におけるナガサキアゲハの記録について 黒井和之 (13・14): 70
 ヒトクチャケで採集した甲虫類Ⅱ 高橋寿郎 (13・14): 72
 隠岐島後で記録したクワガタムシ 谷角素彦・黒井和之 (13・14): 74
 チビクワガタの採集記録 上田尚志 (13・14): 76
 但馬で採れていたツヤハダクワガタ 谷角素彦 (13・14): 78
 床尾山系におけるムカシトンボの調査・観察記録 山崎喜彦 (13・14): 79
 兵庫県のカミキリモドキ 高橋寿郎 (15・16): 1
 床尾山系を中心としたムカシトンボの生息状況 山崎喜彦 (15・16): 15
 但馬でのムカシトンボの生息確認場所 山崎喜彦 (15・16): 19
 但馬のクモ類目録, 追加報告(1) 山本一幸 (15・16): 27
 但馬地域のギフチョウ 黒井和之 (15・16): 32
 但馬におけるクロシジミの分布について 黒井和之 (15・16): 41
 オオキイロコガネの記録 足立義弘 (15・16): 45
 野生鹿の糞から採集した食糞性コガネムシ 足立義弘 (15・16): 45
 但馬地方におけるムカシトンボのジャ・ゴケ類への産卵 山崎喜彦 (15・16): 47
 但馬海岸を飛翔するハネビロトンボ 山崎喜彦 (15・16): 48
 トンボによるトンボの捕食2例 上田尚志 (15・16): 49
 但馬の蝶10題 永幡嘉之 (17): 1
 兵庫県におけるクロコノマチョウの分布の変遷 広畑政己 (17): 8
 但馬の蝶分布資料 シジミチョウ科ミドリシジミ族(その1) 黒井和之 (17): 15
 美方郡西部のウスバシロチョウの新産地と知見 黒井和之 (17): 28
 ウスバシロチョウの分布調査Ⅰ 永幡嘉之 (17): 31
 ウスバシロチョウの分布調査Ⅱ 永幡嘉之 (17): 33
 八重山採集旅行記 1992年6月9日～17日 福井文嗣 (17): 35
 但馬におけるトンボの採集記録(1)サナエトンボ科 上田尚志・山崎喜彦 (17): 43
 オオエソトンボを但馬で採集 上田尚志 (17): 49
 銚子ヶ谷湿原のヒラタサナエ 上田尚志 (17): 50
 但馬のカミキリムシ '92 永幡嘉之 (17): 51
 美方町秋岡で採集したマグソクワガタについて 足立義弘 (17): 71
 兎和野高原のホソハンミョウの記録 足立義弘 (17): 72
 村岡町でムネアカセンチコガネを採集 永幡嘉之 (17): 73
 美方郡のアカネキスジトラカミキリ(1) 永幡嘉之 (17): 74
 浜坂町におけるベーツヤサカミキリの採集記録 永幡嘉之 (17): 75
 キイロシリブトジョウカイを温泉町で採集 佐藤邦夫 (17): 76
 笹形山よりコルリクワガタを発見 佐藤邦夫 (17): 77
 来日岳でコルリクワガタを採集 永幡嘉之 (17): 78
 ナガフトヒゲナガゾウムシについて 佐藤邦夫 (17): 79
 但馬の蝶6題 永幡嘉之 (18): 1
 カナブンの色彩変異と分布について 高橋寿郎 (18): 5
 但馬のカミキリムシ 1993 永幡嘉之 (18): 16
 オオムラサキの新産地 広畑政己 (18): 42
 浜坂町久斗山のゼフィルス の記録 永幡嘉之 (18): 43
 浜坂町城山, 初秋の蝶 永幡嘉之 (18): 44
 ウスバシロチョウの分布調査 永幡嘉之 (18): 46
 但馬におけるトンボの採集記録(2) 上田尚志 (18): 48
 円山川下流域におけるヒヌマイトトンボの分布 上田尚志 (18): 51
 兵庫県におけるルリクワガタ属の分布について 佐藤邦夫・永幡嘉之 (18): 52
 但馬における甲虫数種の採集記録 永幡嘉之 (18): 56
 関宮町で採集されたミヤマクワガタ雌雄型 谷角素彦 (18): 58
 美方町のアカネキスジトラカミキリ(2) 永幡嘉之 (18): 59
 キンカメムシ亜科2種の採集記録 上田尚志 (18): 62
 エゾゼミ属 *Tibicen* 3種の採集記録 上田尚志 (18): 63

但馬におけるヒメハルゼミとクチキコオロギの記録

- 永幡嘉之 (18): 64
 ヒトクチャケとキカイガラタケおよび各種キノコにて採集した甲虫 高橋寿郎 (18): 65
 但馬の蝶3題 永幡嘉之 (19): 1
 西日本でカシワを食樹としているウラジロモドリシジミの記録 永幡嘉之 (19): 4
 体にアリの頭部をつけた甲虫の記録 永幡嘉之 (19): 10
 ウスパシロチョウの分布調査Ⅳ 永幡嘉之 (19): 11
 美方郡のウスパシロチョウ 黒井和之 (19): 13
 浜坂町久斗山本谷で採集した甲虫類 黒井和之 (19): 16
 浜坂町城山で得た甲虫 黒井和之 (19): 18
 ウシカメムシの採集記録 永幡嘉之 (19): 19
 ナガフトヒゲナガゾウムシの記録2例 永幡嘉之 (19): 20
 キイロシリブトジョウカイを美方町で採集 永幡嘉之 (19): 21
 奈佐森林公園における蝶・トンボの記録 宮垣友洋 (19): 22
 豊岡市で採集した蝶・トンボ 宮垣友洋 (19): 26
 アサギマダラの越冬幼虫の確認例 永幡嘉之 (19): 36
 但馬の蝶分布資料 シジミチョウ科ミドリシジミ族(その2) 黒井和之 (19): 38
 但馬におけるトンボの採集記録(3) 上田尚志 (19): 50
 但馬におけるトンボの採集記録 永幡嘉之・日暮卓志 (19): 57
 但馬地方の昆虫相に関する文献(兵庫県甲虫相資料・297) 高橋寿郎 (19): 59
 クロバネヒメテントウが自宅電灯に飛来(兵庫県甲虫相資料・298) 高橋寿郎 (19): 60
 兵庫県のハムシ研究史(1)(兵庫県甲虫相資料・299) 高橋寿郎 (19): 61
 但馬の蝶に関する覚え書き 谷角素彦 (19): 70
 IRATSUME20号に寄せて 宮武頼夫 (20): 1
 解消されない問題 高橋 匡 (20): 2
 昆虫少年を育んだ故郷の野山 磯野昌弘 (20): 2
 ブナと出会った場所 永幡嘉之 (20): 3
 但馬通いの日々 加野 正 (20): 4
 私の原点、但馬の昆虫 足立義弘 (20): 6
 ムカシトンボに魅せられて 山崎喜彦 (20): 7

昆虫採集との出会いから現在まで

- 黒井和之 (20): 8
 水生昆虫から見た但馬の川の変貌—1956年頃から現在まで、約40年間の変化— 西村 登 (20): 10
 クモの目から見た但馬の自然 山本一幸 (20): 12
 浜辺をめぐるとりとめのない散歩 遠藤知二 (20): 15
 兵庫県におけるルリクワガタ属の分布について(Ⅱ) 佐藤邦夫 (20): 17
 兵庫県のハムシ研究史(2)(兵庫県甲虫相資料・311) 高橋寿郎 (20): 18
 コヒゲシマビロウドコガネの分布について(兵庫県甲虫相資料・320) 高橋寿郎 (20): 24
 但馬におけるハムシの採集記録 上田尚志 (20): 27
 浜坂町久斗山「創造の森」のクモ類 山本一幸 (20): 31
 クスマサラグモの交接中の行動について 山本一幸 (20): 34
 竹野の海岸で目撃されたアサギマダラ 山本一幸 (20): 36
 但馬の蝶に関する若干の知見と推論—ヒサマツミドリシジミ— 大東康人 (20): 37
 但馬地方のクマゼミについて 永幡嘉之 (20): 41
 但馬の山地性のセミ4種の採集記録 永幡嘉之 (20): 43
 扇ノ山のダイセンオサムシとヒメオサムシについて(Ⅰ) 永幡嘉之 (20): 44
 但馬のカミキリムシ 第3報 永幡嘉之 (20): 46
 兵庫県美方郡周辺におけるクツワムシの分布に関する覚え書き 永幡嘉之 (20): 56
 兵庫の蝶 その分布の変遷 広畑政己 (20): 57
 但馬地方の蝶類目録Ⅱ 木下賢司・近藤伸一・大東康人・永幡嘉之 (20): 66
 出石川におけるキイロヤマトンボ幼虫の採集記録 山崎喜彦 (20): 86
 但馬地方のカミキリムシ(Ⅳ) 佐藤邦夫 (20): 87
 IRATSUMEに採集記録が発表された但馬のカミキリムシ 佐藤邦夫 (20): 93
 IRATSUME20年の歩み 谷角素彦・石田達也 (20): 110

分野別目次

()内は号数, : の後はページ数

蝶・蛾

来日岳の蝶類	木下賢司	(1): 21
日高町金山の蝶	谷角素彦	(2): 11
豊岡市下鶴井付近の数種のチョウ	足立義弘	(2): 22
来日岳と三川山のギフチョウ	足立義弘	(2): 26
豊岡市神野山のカンアオイ群落	石田達也・遠藤知二	(2): 33
金山・蘇武山系の蝶類	谷角素彦・足立義弘	(3): 8
床ノ尾山の蝶	木下賢司	(3): 20
豊岡市神野山でウラミスジシジミを採集	遠藤知二	(3): 37
美方高原7月上旬の蝶	広畑政己	(3): 38
但馬地方昆虫目録(予報第1報)	高橋 匡	(3): 40
但馬(北但)地方蝶類目録	安達留二郎	(4): 43
ギフチョウ(<i>Luehdorfia japonica</i> Leech)幼虫の集合効果に関する実験	石田達也・加野 正	(4): 59
金山峠のキマダラルリツバメ	足立義弘	(4): 65
日高町でウスイロコノマチョウを採集	山田剛士	(4): 69
海岸にみられたアサギマダラの集団	橋本陽樹	(4): 70
ヒロオビミドリシジミ日高町上ノ郷で採集される	木下賢司	(4): 71
オオミドリシジミの産卵行動	谷角素彦	(4): 72
低温条件下におけるギフチョウ(<i>Luehdorfia japonica</i> Leech)幼虫の集合効果に関する実験	石田達也	(5): 19
但馬におけるウスイロヒョウモンモドキの分布について	谷角素彦	(5): 25
今年の観察のなかから	足立義弘	(5): 73
鳥取市で採集されたナガサキアゲハ	田中重樹	(5): 76
神鍋のウスバシロチョウ分布調査Ⅰ	足立義弘・谷角素彦	(6): 1
神鍋におけるウスバシロチョウとその環境	足立義弘	(6): 5
但馬におけるウスバシロチョウの新産地	木下賢司	(6): 8
ギフチョウ卵塊サイズの地方差について	石田達也	(6): 10
ギフチョウは氷河期をいかに過ごしたか	加納康嗣	(6): 19

美方町の蝶	島田真輔	(6): 25
神鍋のウスバシロチョウ分布調査Ⅱ	足立義弘	(7): 7
神鍋のムラサキケマン分布調査	足立義弘	(7): 13
但馬におけるウスバシロチョウの新産地Ⅱ	木下賢司	(7): 15
小代溪谷にてカラスシジミを採集	吉富章雄	(7): 25
幻のカラスシジミ	足立義弘	(7): 26
アイノミドリシジミを妙見山〜金山で採集	谷角素彦・加野 正	(7): 27
ウスバシロチョウを捕食するクモ	足立義弘	(7): 28
ウスバシロチョウの熱死	足立義弘	(7): 29
春先の広場の蝶たち 裸地をめぐる2種のタテハチョウのなわばり関係	遠藤知二・石田達也	(8・9): 1
神鍋のウスバシロチョウ分布調査Ⅲ	足立義弘	(8・9): 17
盛夏の蝶2種の雨天〜曇天時の生態ーゴマシジミ・ベニヒカゲー	吉富章雄	(8・9): 61
美方高原でキマダラルリツバメを採集	黒井和之	(8・9): 139
ウスバシロチョウの訪花植物	谷角素彦・足立義弘	(8・9): 148
ツマキチョウの蛹を採集	吉富章雄	(8・9): 149
神鍋のウスバシロチョウの食草	足立義弘	(8・9): 150
扇ノ山の蛾類分布資料(Ⅰ)	谷田昌也	(10): 30
2日目に羽化を完了したギフチョウ	木下賢司	(10): 41
ウラジロガシからウスイロオナガシジミの終齢幼虫を採集	黒井和之	(10): 42
キマダラルリツバメの人為的分布拡大の可能性	谷角素彦・足立義弘	(10): 43
但馬地域の蝶類目録	木下賢司・前平照雄・福井丈嗣	(10): 55
但馬の蝶雑記	広畑政己	(11): 24
八重山の蝶類採集リスト	谷角素彦・足立義弘	(11): 52
豊岡市におけるモンシロチョウの初見日	木下賢司	(11): 99
城崎郡日高町でナガサキアゲハを採集	上田尚志	(11): 100
豊岡市内でナガサキアゲハを目撃	木下賢司	(11): 101

但馬産ギフチョウのウスバサイシンへの産卵例

谷角素彦・黒井和之	(11): 102
浜坂町城山の蝶類	黒井和之 (12): 11
生野でコンゴウミドリヨトウを採ろう!	谷田昌也 (12): 72
ハンノキマガリガの幼虫と巣	西村 登 (12): 76
但馬地方のギフチョウ新産地の記録	黒井和之 (12): 78
エゾクシヒゲシャチホコを生野町で採集	谷田昌也 (12): 81
ギフチョウの卵をツバキの葉から採集	木下賢司 (12): 85
兵庫県にキリシマミドリシジミは分布する?	谷角素彦 (13・14): 34
温泉町で蝶の化石を発掘	神谷喜芳 (13・14): 36
浜坂町城山の蝶類(II)	黒井和之 (13・14): 44
但馬地方におけるナガサキアゲハの記録について	黒井和之 (13・14): 70
但馬地域のギフチョウ	黒井和之 (15・16): 32
但馬におけるクロシジミの分布について	黒井和之 (15・16): 41
但馬の蝶10題	永幡嘉之 (17): 1
兵庫県におけるクロコノマチョウの分布の変遷	広畑政己 (17): 8
但馬の蝶分布資料 シジミチョウ科ミドリシジミ族(その1)	黒井和之 (17): 15
美方郡西部のウスバシロチョウの新産地と知見	黒井和之 (17): 28
ウスバシロチョウの分布調査I	永幡嘉之 (17): 31
ウスバシロチョウの分布調査II	永幡嘉之 (17): 33
但馬の蝶6題	永幡嘉之 (18): 1
オオムラサキの新産地	広畑政己 (18): 42
浜坂町久斗山のゼフィルスの記録	永幡嘉之 (18): 43
浜坂町城山、初秋の蝶	永幡嘉之 (18): 44
ウスバシロチョウの分布調査	永幡嘉之 (18): 46
但馬の蝶3題	永幡嘉之 (19): 1
西日本でカシワを食樹としているウラジロミドリシジミの記録	永幡嘉之 (19): 4
ウスバシロチョウの分布調査IV	永幡嘉之 (19): 11
美方郡のウスバシロチョウ	黒井和之 (19): 13
奈佐森林公園における蝶・トンボの記録	宮垣友洋 (19): 22
豊岡市で採集した蝶・トンボ	宮垣友洋 (19): 26

アサギマダラの越冬幼虫の確認例

永幡嘉之	(19): 36
但馬の蝶分布資料 シジミチョウ科ミドリシジミ族(その2)	黒井和之 (19): 38
但馬の蝶に関する覚え書き	谷角素彦 (19): 70
竹野の海岸で目撃されたアサギマダラ	山本一幸 (20): 36
但馬の蝶に関する若干の知見と推論ーヒサマツミドリシジミー	大東康人 (20): 37
兵庫の蝶 その分布の変遷	広畑政己 (20): 57
但馬地方の蝶類目録II	木下賢司・近藤伸一・大東康人・永幡嘉之 (20): 66

トンボ

但馬地方昆虫目録(予報第2報) [トンボ目]

高橋 匡	(4): 5
オオルリボシヤンマを鉢伏高原で採集	木下賢司 (5): 79
ヤマサナエがウスバシロチョウを捕獲	足立義弘 (6): 45
豊岡市におけるハッチョウトンボの分布	高橋 匡 (7): 19
但馬海岸のアカトンボ調べ	足立義弘 (7): 24
但馬地方におけるムカシトンボの記録	上田尚志・山崎喜彦 (8・9): 39
和田山町系井溪谷におけるムカシトンボ	山崎喜彦 (8・9): 47
昭和58年度ハッチョウトンボ個体数調査	高橋 匡 (8・9): 56
豊岡市戸牧の休耕田におけるハッチョウトンボ個体数の消長	高橋 匡 (8・9): 57
ミヤマサナエを村岡町大笹にて採集	木下賢司 (8・9): 153
三川山でミヤマサナエを採集	足立義弘 (8・9): 153
日高町上ノ郷のトンボ	木下賢司 (8・9): 154
クロスジギンヤンマを9月下旬に採集	上田尚志 (10): 40
和田山町系井溪谷におけるムカシトンボの観察記録	山崎喜彦 (10): 96
和田山町系井溪谷におけるムカシトンボの観察記録(1986年)	山崎喜彦 (11): 1
東床尾山にてミヤマサナエを多数目撃	木下賢司 (11): 96

ムカシヤンマの和田山町系井溪谷における採集・目撃例

山崎喜彦 (11): 97

但馬地方におけるルリボシヤンマとオオルリボシヤンマの採集記録 上田尚志 (12): 34

和田山町系井溪谷におけるムカシトンボの調査・観察記録(1987年) 山崎喜彦 (12): 37

日高町でハネピロトンボを採集 上田尚志 (12): 84

日高町でナニワトンボを採集 上田尚志 (13・14): 38

但馬におけるヤンマ科10種の採集記録

木下賢司 (13・14): 39

系井川を中心とした床尾山系におけるムカシトンボの調査・観察記録 山崎喜彦 (13・14): 53

床尾山系におけるムカシトンボの調査・観察記録

山崎喜彦 (13・14): 79

床尾山系を中心としたムカシトンボの生息状況

山崎喜彦 (15・16): 15

但馬でのムカシトンボの生息確認場所

山崎喜彦 (15・16): 19

但馬地方におけるムカシトンボのジャゴケ類への産卵

山崎喜彦 (15・16): 47

但馬海岸を飛翔するハネピロトンボ

山崎喜彦 (15・16): 48

トンボによるトンボの捕食2例 上田尚志 (15・16): 49

但馬におけるトンボの採集記録(1)サナエトンボ科

上田尚志・山崎喜彦 (17): 43

オオエゾトンボを但馬で採集 上田尚志 (17): 49

銚子ヶ谷湿原のヒラタサナエ 上田尚志 (17): 50

但馬におけるトンボの採集記録(2)

上田尚志 (18): 48

円山川下流域におけるヒヌマイトトンボの分布

上田尚志 (18): 51

奈佐森林公園における蝶・トンボの記録

宮垣友洋 (19): 22

豊岡市で採集した蝶・トンボ

宮垣友洋 (19): 26

但馬におけるトンボの採集記録(3)

上田尚志 (19): 50

但馬におけるトンボの採集記録

永幡嘉之・日暮卓志 (19): 57

出石川におけるキイロヤマトンボ幼虫の採集記録

山崎喜彦 (20): 86

甲虫

但馬地域のオサムシ(兵庫県甲虫相資料・72)

高橋寿郎 (3): 33

但馬地方昆虫目録(予報第3報)〔カミキリ科〕

高橋 匡 (4): 13

但馬地方昆虫目録(予報第4報)〔ハムシ科〕

高橋 匡 (4): 28

「但馬地域のオサムシ」補遺 高橋寿郎 (4): 42

但馬地方西部のカミキリムシ 磯野昌弘 (5): 28

兵庫県のアカハネムシ(兵庫県甲虫相資料・88)

高橋寿郎 (5): 36

兵庫県のシデムシ・チビシデムシ(兵庫県甲虫相資料・92)

高橋寿郎 (5): 40

但馬地方昆虫目録(予報第5報) 高橋 匡 (5): 46

但馬地方昆虫目録(予報第6報) 高橋 匡 (5): 59

但馬地方のフン虫-1981年の記録から

谷角素彦 (6): 30

但馬におけるカミキリムシ採集目録

加野 正 (6): 36

兵庫県のカコウムシ(兵庫県甲虫相資料・98)

高橋寿郎 (6): 42

兵庫県のトゲハムシ・カメノコハムシ(兵庫県甲虫相資料・99)

高橋寿郎 (6): 46

但馬地方昆虫目録(予報第7報) 高橋 匡 (6): 57

自宅付近の燈火で採集した昆虫あれこれ

木下賢司 (6): 77

但馬地方昆虫目録(予報第5報)訂正

高橋 匡 (7): 22

オニクワガタを三川山にて採集 加野 正 (7): 29

兵庫県のスジコガネ 高橋寿郎 (7): 30

扇ノ山を主にした但馬のクワガタムシ

谷角素彦 (8・9): 64

但馬地方昆虫目録(予報第8報) 高橋 匡 (8・9): 67

兵庫県のスジコガネ(追記)(兵庫県甲虫相資料・142)

高橋寿郎 (8・9): 72

兵庫県のコフキコガネ(兵庫県甲虫相資料・143)

高橋寿郎 (8・9): 73

但馬地方西部のハムシ 磯野昌弘 (8・9): 85

兵庫県のコメツキモドキ科(兵庫県甲虫相資料・151)

高橋寿郎 (8・9): 126

但馬のカミキリムシ(Ⅱ) 加野 正 (8・9): 130

但馬のカミキリムシ(Ⅲ) 加野 正 (8・9): 140

大屋町加保坂でカツラネクイハムシを採集

足立義弘 (8・9): 151

- スジグロベニボタルを採集 足立義弘 (8・9):152
- 但馬のカミキリムシ追加記録 足立義弘 (10): 38
- 兵庫県におけるタケムラスジコガネの分布
高橋寿郎 (10): 44
- ナガフトヒゲナガゾウムシを美濃郡吉川町にて採集
高橋寿郎 (10): 46
- 扇ノ山でオニクワガタの幼虫を採集 足立義弘 (10): 47
- コルリクワガタの後食例 足立義弘・谷角素彦 (10): 48
- 扇ノ山でマダラクワガタの幼虫を採集 足立義弘 (10): 49
- コルリクワガタの産卵・孵化時期 足立義弘 (10): 50
- 兵庫県北部のナガクチキムシ科採集記録 谷角素彦 (10):114
- 兵庫県北部のベニボタル科採集記録 谷角素彦・足立義弘 (11): 70
- 但馬地方のカミキリムシ 佐藤邦夫 (11): 72
- 村岡町でヒメビロウドカミキリとキヌツヤハナカミキリを採集 足立義弘 (11): 91
- ヒメオオクワガタの長生き記録 足立義弘 (11): 92
- ヒメオオクワガタを灯火で採集 足立義弘 (11): 92
- 和田山町でチビクワガタを採集 上田尚志 (11): 93
- 和田山町でネプトクワガタを採集 山崎喜彦 (11): 94
- 豊岡市でネプトクワガタを採集 前平照雄 (11): 94
- 八鹿町妙見山でオオチャイロハナムグリを採集 上田尚志 (11): 95
- 鉢伏高原でムネアカセンチコガネを採集 谷角素彦 (11): 96
- 出石町にてムネマダラトラカミキリを採集 上田尚志 (11): 98
- 和田山町でマヤサンコブヤハズカミキリを採集 山崎喜彦 (11): 98
- 但馬地方のクワガタムシ 谷角素彦 (12): 1
- ヒトクチャケで採集した甲虫類 高橋寿郎 (12): 19
- 但馬地方のカミキリムシ(Ⅱ) 佐藤邦夫 (12): 24
- 但馬地方におけるラミーカミキリの記録 谷角素彦 (12): 31
- 扇ノ山でツマグロコメツキを採集 足立義弘 (12): 79
- 山崎町でアサカミキリを採集 佐藤邦夫 (12): 80
- 温泉町でオオキイロコガネを採集 佐藤邦夫 (12): 82
- 西脇市でナガフトヒゲナガゾウムシを採集 佐藤邦夫 (12): 84
- スジグロボタルの交尾 足立義弘 (12): 86
- 温泉町でオオムツボシタマムシを採集 佐藤邦夫 (12): 87
- 但馬におけるナカネアメイロカミキリ・タイワンメダカカミキリの採集例 前平照雄 (12): 88
- 但馬地方のカミキリムシ(Ⅲ) 佐藤邦夫 (13・14): 41
- 但馬のフン虫追加記録 足立義弘 (13・14): 50
- 円山川河原でオオフタホシマグソコガネに再会 上田尚志 (13・14): 51
- アスハラガスを食害するジュウシホシクビナガハムシについて 本庄四郎 (13・14): 52
- ヒトクチャケで採集した甲虫類Ⅱ 高橋寿郎 (13・14): 72
- 隠岐島後で記録したクワガタムシ 谷角素彦・黒井和之 (13・14): 74
- チビクワガタの採集記録 上田尚志 (13・14): 76
- 但馬で採れていたツヤハダクワガタ 谷角素彦 (13・14): 78
- 兵庫県のカミキリモドキ 高橋寿郎 (15・16): 1
- オオキイロコガネの記録 足立義弘 (15・16): 45
- 野生鹿の糞から採集した食糞性コガネムシ 足立義弘 (15・16): 45
- 但馬のカミキリムシ '92 永幡嘉之 (17): 51
- 美方町秋岡で採集したマグソクワガタについて 足立義弘 (17): 71
- 兎和野高原のホソハンミョウの記録 足立義弘 (17): 72
- 村岡町でムネアカセンチコガネを採集 永幡嘉之 (17): 73
- 美方郡のアカネキスジトラカミキリ(Ⅰ) 永幡嘉之 (17): 74
- 浜坂町におけるベーツヤサカミキリの採集記録 永幡嘉之 (17): 75
- キイロシリブトジョウカイを温泉町で採集 佐藤邦夫 (17): 76
- 笹形山よりコルリクワガタを発見 佐藤邦夫 (17): 77
- 来日岳でコルリクワガタを採集 永幡嘉之 (17): 78
- ナガフトヒゲナガゾウムシについて 佐藤邦夫 (17): 79
- カナブンの色彩変異と分布について 高橋寿郎 (18): 5
- 但馬のカミキリムシ 1993 永幡嘉之 (18): 16

兵庫県におけるルリクワガタ属の分布について

佐藤邦夫・永幡嘉之 (18): 52

但馬における甲虫数種の採集記録

永幡嘉之 (18): 56

周宮町で採集されたミヤマクワガタ雌雄型

谷角素彦 (18): 58

美方町のアカネクスジトラカミキリ(2)

永幡嘉之 (18): 59

ヒトクチャケとキカイガラタケおよび各種キノコにて採集した甲虫

高橋寿郎 (18): 65

本にアリの頭部をつけた甲虫の記録

永幡嘉之 (19): 10

兵坂町久斗山本谷で採集した甲虫類

黒井和之 (19): 16

兵坂町城山で得た甲虫

黒井和之 (19): 18

ナガフトヒゲナガゾウムシの記録2例

永幡嘉之 (19): 20

キイロシリプトジョウカイを美方町で採集

永幡嘉之 (19): 21

クロバネヒメテントウが自宅電灯に飛来(兵庫県甲虫相資料・298)

高橋寿郎 (19): 60

兵庫県におけるルリクワガタ属の分布について(II)

佐藤邦夫 (20): 17

コヒゲシマビロウドコガネの分布について(兵庫県甲虫相資料・320)

高橋寿郎 (20): 24

但馬におけるハムシの採集記録

上田尚志 (20): 27

瀬ノ山のダイセンオサムシとヒメオサムシについて(1)

永幡嘉之 (20): 44

但馬のカミキリムシ 第3報

永幡嘉之 (20): 46

但馬地方のカミキリムシ(IV)

佐藤邦夫 (20): 87

IRATSUMEに採集記録が発表された但馬のカミキリムシ

佐藤邦夫 (20): 93

昆虫一般

自宅付近の燈火で採集した昆虫あれこれ

木下賢司 (6): 77

豊岡市周辺の直翅型昆虫

加納康嗣 (7): 1

10月10日にミンミンゼミの鳴き声

谷角素彦 (7): 27

久斗川におけるヒゲナガカワトビケラの生態

山本一幸 (11): 27

コウモリバエの採集記録

本庄四郎 (13・14): 46

キンカメムシ亜科2種の採集記録

上田尚志 (18): 62

エゾゼミ属Tibicen3種の採集記録

上田尚志 (18): 63

但馬におけるヒメハルゼミとクチキコオロギの記録

永幡嘉之 (18): 64

ウシカメムシの採集記録

永幡嘉之 (19): 19

但馬地方のクマゼミについて

永幡嘉之 (20): 41

但馬の山地性のセミ4種の採集記録

永幡嘉之 (20): 43

兵庫県美方郡周辺におけるクツワムシの分布に関する覚え書き

永幡嘉之 (20): 56

クモ

但馬地方のクモ類について

山本一幸 (4): 51

クモの配偶行動

山本一幸 (5): 10

クモの卵囊と子守り行動—スジプトコモリグモの観察から

山本一幸 (6): 80

但馬地方のヤチグモ属

山本一幸 (7): 52

但馬産真性クモ類分布資料Ⅲ—蘇武岳・三川山および周辺地域のクモ—

本庄四郎 (8・9): 98

造網性のクモの捕食行動についての考察

山本一幸 (8・9): 112

大岡山産のクモ

山本一幸 (8・9): 117

但馬産Strandella属(ササラグモ科Linyphiidae)

山本一幸 (10): 50

但馬産真性クモ類分布資料Ⅳ ハグモ科(Dictyna)について

本庄四郎 (10): 52

ウデプトハエトリ雄のfighting display

山本一幸 (11): 37

ムツトゲイセキグモ幼体の捕食行動について

山本一幸 (12): 14

畑ヶ平高原で採集したズブトヌカグモ

山本一幸 (12): 82

但馬のクモ類目録

本庄四郎・山本一幸 (13・14): 1

但馬のクモ類目録, 追加報告(1)

山本一幸 (15・16): 27

浜坂町久斗山「創造の森」のクモ類

山本一幸 (20): 31

クミサラグモの交接中の行動について

山本一幸 (20): 34

その他

- プラナリア入門 中野 真 (2): 30
 但馬地方で採集された淡水産プラナリア
 中野 真 (5): 68

採集記

- 1983年台湾採集行
 谷角素彦・石田達也・加野 正・足立義弘 (8・9): 25
 ネパール・カトマンズ周辺の昆虫
 加野 正 (10): 8
 八重山(石垣・西表島)採集記 山本一幸 (10): 17
 八重山(石垣・竹富・西表島)奮戦記
 前平照雄 (11): 40
 八重山諸島に蝶を訪ねて 黒井和之 (11): 46
 石垣島蛾類採集談 谷田昌也 (11): 57
 八重山採集旅行記 1992年6月9日~17日
 福井丈嗣 (17): 35

解説・随筆

- 「但馬むしの会」成立の経緯と今後の展望
 谷角素彦・遠藤知二 (1): 3
 「但馬むしの会」発足に寄せて 高橋 匡 (1): 7
 我々の課題 石田達也 (1): 12
 むしの会発足にあたって 足立義弘 (1): 14
 むしの会発足にあたって最近思うこと
 木下賢司 (1): 16
 シーズン到来の前に考えたこと 谷角素彦 (2): 1
 おとり採集のことーある日の採集日記からー
 木下賢司 (2): 28
 あなた、今一度、考え直してみませんか
 足立義弘・谷角素彦 (3): 1
 エムシに引かれて 西村 登 (4): 1
 昆虫採集について 上田尚志 (4): 55
 川虫の採集・観察入門 西村 登 (5): 1
 「但馬むしの会」10年の歩み 高橋 匡 (10): 1
 調査研究を発展させるための一つの試みー久斗川での水

- 生生物調査を例にー 西村 登 (10): 3
 生態写真活用法と但馬地方の蝶類の課題
 渡辺康之 (11): 19
 コロンビアの昆虫 加野 正 (12): 57
 Wiggins先生のトビケラ調査に同行して
 西村 登 (13・14): 48
 IRATSUME20号に寄せて 宮武頼夫 (20): 1
 解消されない問題 高橋 匡 (20): 2
 昆虫少年を育んだ故郷の野山 磯野昌弘 (20): 2
 プナと出会った場所 永幡嘉之 (20): 3
 但馬通いの日々 加野 正 (20): 4
 私の原点、但馬の昆虫 足立義弘 (20): 6
 ムカシトンボに魅せられて 山崎喜彦 (20): 7
 昆虫採集との出会いから現在まで
 黒井和之 (20): 8
 水生昆虫から見た但馬の川の変貌ー1956年頃から現在ま
 で、約40年間の変化ー 西村 登 (20): 10
 クモの目から見た但馬の自然 山本一幸 (20): 12
 浜辺をめぐるとりとめのない散歩
 遠藤知二 (20): 15
 IRATSUME20年の歩み
 谷角素彦・石田達也 (20): 110

文献

- 但馬地方の昆虫相に関する文献および資料
 高橋 匡 (2): 2
 但馬地方の昆虫相に関する文献資料(2)
 高橋 匡 (3): 4
 但馬地方の昆虫相に関する文献資料(補遺1)
 高橋 匡 (3): 6
 鰐角類についての一般向け、小・中学生向け啓蒙的図説・
 図鑑類 高橋寿郎 (11): 61
 但馬地方の昆虫相に関する文献(兵庫県甲虫相資料・297)
 高橋寿郎 (19): 59
 兵庫県のハムシ研究史(1)(兵庫県甲虫相資料・299)
 高橋寿郎 (19): 61
 兵庫県のハムシ研究史(2)(兵庫県甲虫相資料・311)
 高橋寿郎 (20): 18